

# 社協だより

129号 令和元年9月発行

社会福祉法人 利島村社会福祉協議会  
デイホームさくゆり / ケアプランセンター木春  
利島村地域包括支援センター

〒100-0301 東京都利島村 105 番地  
電話 04992-9-0018 / FAX 04992-9-0317  
E-mail : toshima@violin.ocn.ne.jp

## 赤い羽根共同募金運動が始まります！

赤い羽根共同募金運動の期間：10月1日～12月31日

愛ちゃん と 希望くん



© 中央共同募金会

赤い羽根共同募金は1947年(昭和22年)に「国民助け合い運動」として始まり、当時は戦争で被害を受けた福祉施設への支援が配分の中心でした。

現在では、児童・高齢・障害の各分野での福祉事業のみならず、「自分の町を良くするしくみ」として、様々な地域福祉の課題に取り組む民間団体への配分を行っています。

赤い羽根共同募金配分の仕組み

皆様から頂いた募金は7割が集めた市区町村単位で配分され、3割が市町村の属する都道府県内で配分されたり、災害時の備えとして積み立てられます。



■ 地域助成 ■ 広域助成

10月1日より、皆様のご自宅などに本会の理事・評議員が募金のお願いに伺います。もちろん、任意での活動です。「自分の町を良くするしくみ」、利島の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ホームページでも情報発信をしています。⇒ <http://toshimamura-csw.main.jp/>

## 送迎サービス事業

5月号より毎月の社協だよりに、住民向け支援事業について順次詳しい内容を掲載しています。

1. 目的： 利島村には公共機関がないため、運転免許を持たない方を車で送迎し、生活の質の向上を図ることを目的とします。
  2. 対象者： ①運転免許を持たない(返納した方含む)65歳以上の高齢者及び障がい者等  
②その他、対象者として認められた方
- 妊婦の方なども、ご相談ください！
3. 利用目的： 利島村内での通院や買い物、外出、  
港及びヘリポートへの移動、サロン事業参加など
  4. 費用： 無料
  5. 注意事項： ①総合事業対象者及び要支援1以上の要介護認定を持つ方と、障がい者手帳を持つ方は、必要に応じた介助者の同乗も可能です。同乗する際は、サービス利用時にお伝えください。  
②可能な限り、乗り合わせとさせていただきます。  
③実施は、平日の9:00~16:30(祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く)とさせていただきます。
  6. 利用方法： ①送迎サービス利用申込書にご記入の上、提出してください。  
②サロン事業参加以外での送迎サービス利用の方は、原則として利用予定日の1週間前までにご連絡ください。



<お問い合わせ> 利島村社協事務局 ☎ 04992-9-0018

## 社協会員(会費)数のご報告

社協の事業活動の趣旨にご賛同、ありがとうございました。

7月から本会の理事・評議員が会員のお願いに伺い、行ってまいりました社協会員募集へのご協力、誠にありがとうございました。皆様からいただいた会費は、紙オムツ等購入代金助成事業などの事業運営に役立ててまいります。

<令和元年会員数中途報告(9月13日現在)>

個人会員:130件 14万4千円

団体会員: 8件 8万円 →合計 22万4千円

(平成30年実績:個人会員:153件 16万2千円

団体会員:8件 8万円)

社協会員の申し込みは通年受付けております。これから会員になっていただける方はご連絡いただくと幸いです。

社協は、みなさまの会費で支えられています！  
社協のサポーターになっていただき、ありがとうございます！！



<お問い合わせ> 利島村社協事務局 ☎ 04992-9-0018

# 利島活性化活動2019 ～ TOSHIMA 結 ivusa ～

令和元年8月27日～30日の間、NPO法人国際ボランティア学生協会(以下、IVUSA)の学生約50名が利島に来島され、椿山の農作業等のボランティア活動を行いました。

＜活動内容＞(1)椿山の農作業の手伝い

- ① “きっぱらい”(草刈り)      ② 草を熊手でかいて集める
  - ③ 集めた草を燃す              ④ “こうろ”(椿の実)拾い 等
- (2)作業用品の修理    (3)利島や椿についての学習    (4)苗作り



←農家さんとの記念写真



↑写真左:永岡 聖華さん(近畿大学4年)  
写真右:松田 優也さん(京都産業大学1年)

利島の皆さんこんにちは！今年度は悪天候の日もありましたが、少ない日数の中で椿農家さんのお手伝いをさせていただきました。毎年、温かく受け入れてくださり有難うございます。来年もお手伝いに参ります！！

今回、自分がボランティアを行うために利島に行ったのに、逆に利島の皆さんや農家さんに多くのことを与えていただきました。又、利島の方の思いに触れて、自分の弱さや島民の方の偉大さに気づくことができました。ありがとうございました。

本年度の活動で利島とIVUSAの関係が始まってから7年が経ちました。活動が少しずつ根付いておりましたが、台風の影響で一昨年は全日程、昨年は一部活動が中止となり、受け入れ農家の皆様にはご迷惑をおかけしました。本年度も4日間の活動日のうち2日間は雨となりましたが、全受け入れ先に学生を派遣し、可能な限りお手伝いをさせていただきました。

ご協力くださいました皆様のおかげで、利島とIVUSAをもう一度つなぐ活動ができました。本当にありがとうございました。今後も利島の人と椿に寄り添った活動を目指してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



↑利島受入れの担当者(カウンターパート)  
海老沢一真さん、高田佳苗さん、高田竜次さん



↑グループワークの様子 ↑最終日の集合写真

## インフルエンザ予防接種(Dr.スズキ 診療所コラム)

今年も秋頃からインフルエンザの予防接種が始まります。

インフルエンザの予防接種は、発病防止や特に重症化防止に有効であることが確認されています。ご家族皆さんで接種することは、免疫力が弱く重症化しやすい高齢者や乳幼児を守ることに繋がります。

予防接種は免疫がつくまでに約2週間程度かかります。またワクチンの免疫効果は約5か月といわれており、流行前の12月上旬までに接種を受けておくと効果的です。まだ申し込みをされていない方は診療所までお問い合わせください。

予約申し込み受付期間

8月13日(火)～10月31日(木)の平日。

※2回予防接種するお子様は、

9月末までに申し込んでください。



時間枠には人数の上限があります。事前に予約し、余裕を持った接種にご協力ください！

＜お問い合わせ＞利島村診療所 ☎ 04992-9-0016

# デイホームさくゆり だより

## 暑気払い

学童の子どもたちをお招きして、  
ヨーヨーすくいや射的をしながら  
暑さを吹き飛ばしました！



暑気払いといえば、スイカ割り！  
見事、子ども達が割ってくれました。  
ご利用者様からも拍手！！



## 保育園年間交流

ご利用者様が作ったポンポン  
の仕上げを一緒に行いまし  
た。できたポンポンは、運動会  
で使います！



園児が「まだやりたい！」と言ってくれました。



## 小学生交流

学童の子ども達は、ご利用者様と勉強や  
甲子園観戦を行いました。夏休みの最後  
の穏やかなひと時を過ごしました。



合唱部の発表を  
聞かせてもらいま  
した！



## 誕生日会

8月生まれの方、  
お誕生日おめでとう  
ございました！



### < 職員募集 >

利島村社協では、通所介護やホームヘルプで活動の  
補助や見守りをさせていただける方を求めています。  
1～3時間程度の短時間でもかまいません。

賃金 初任者研修修了者 時給 1,300円  
介護福祉士 時給 1,500円  
上記資格のない方 時給 1,150円～

※ご関心のある方は、社協(担当:桑村)までご連絡ください

### < 編集後記 >

先日の台風による停電、大変でしたね。島  
内での助け合いの大切さを痛感しました。倒木  
も多く、椿産業が心配です。今後、屋外での復  
旧作業が続くでしょうが、残暑は油断できませ  
ん。又、インフルエンザの予防接種など、これ  
からの季節への備えもお忘れなく！ 佐藤